

ファイル共有と仮想デスクトップ環境の悩み



課題・悩み

- リモートワーカーが多いので、ストレージをオンプレに持ちたくない。
- ファイル共有データをクラウド上の1か所にまとめて、全国の拠点や自宅、VDI環境から高速にアクセスをしたい。
- オンプレとクラウドの両方にVDI基盤があるが、それからアクセスされるデータを一か所にまとめたい。
- 複数のクラウドにまたがった異なるVDI環境を単一の操作性で展開・管理したい。



解決策：クラウド上のNASサービスと、キャッシングソリューションを組み合わせる。VDI環境の管理サービスも併用。

- NASサービス
 - Cloud Volumes ONTAP for AWS/Azure/GCP (CVO)
 - Cloud Volumes Service for GCP/AWS (CVS) or Azure NetApp Files (ANF)

- キャッシングソリューション
 - Global File Cache (GFC)

- キャッシングによる高速なファイルアクセスとファイルのロック機能でデータの整合性を担保。
- クラウドストレージにCVS/ANFを利用する場合は無償。CVO HA構成の場合は10サイトまで無料。10サイト以上とCVOシングル構成は別途お見積り。

- VDI環境の統合管理

- Virtual Desktop Service (VDS)

- マルチクラウド環境(AWS/Azure/GCP/On-prem)のVDI統合管理ツール
- 展開先のクラウドを選択し、ウィザード形式でセットアップする
- 仮想デスクトップにインストールするアプリの管理なども可能
- ユーザプロファイル領域はVDSからクラウド事業者の従量課金NASサービスを切り出すことも可能

キーワード

- CVO (サービス or ライセンス販売)
- CVS or ANF(サービス)
- GFC (ライセンス販売)
- VDS (サービス)

オプション

- NetApp HCI with NVIDIA (ハードウェア)
(オンプレVDI環境向け)

関連動画・資料

- [Windows Virtual Desktopに最適なAzureストレージサービスとは](#)
- [リモートワーク。いつでも・どこでもワークに不可欠なデータ管理プラットフォームとは？](#)
- [ネットアップ クラウドデータサービス概要 - ANF\(Azure NetApp Files\) デモ有り](#)
- [クラウドデータサービスご紹介 \(CVO,CVS,CI\) \(動画0:00-11:00\)](#)
- [ハイブリッド マルチクラウド環境におけるデータ保護](#)
- [VDIの最適解とは～ユーザー事例から読み解く～](#)

- [Azure NetApp Files \(ANF\)](#)
- [フルマネージドのクラウドストレージサービス](#)